

地球温暖化講演会

～未来に残そう！ 住みよい地球を！～

気候が、地球規模で、私たちが経験したことのないもの変わろうとしています。様々な社会・経済的影響に対して、世界各国との協力体制を構築し、解決策を見いだしていかなければなりません。今回の講演会で一緒に考えてみませんか。

大雨



洪水・高潮



水不足



日時：平成31年2月27日(水)

開場 12時30分 開演 13時10分 終了 16時30分

会場：広島 YMCA 国際文化ホール

広島県広島市中区八町堀 7-11



駐車場の準備はしていません。

重大な災害の発生が予想される場合又は発生した場合は中止することがあります。

【参加要項】

○定員 280名(申し込み順、入場無料)

○対象 どなたでも聴講いただけます。

○応募方法 平成31年2月25日(月)までに、EメールまたはFAXにてお申し込みください。

Eメール：jma-hiroshima@met.kishou.go.jp (24時間受付)

FAX:(082)223-3969(24時間受付) 下記「参加申込書」をご利用ください。

なお、いただいた個人情報は今回の講演会のみにおいて使用し他の目的で利用することはありません。

○問い合わせ先 広島地方気象台 082-223-3950

○定員に達した後にお申し込みされた方には、すみやかにその旨をお知らせします。

参加申込書

FAX:(082)223-3969(広島地方気象台)

申込締切:平成31年2月25日(月)必着

切り取らずにそのまま上記番号へFAXで送信してください。

(代表者)住所	(代表者)氏名	代表者連絡先	参加希望人数
		TEL: FAX: メール:	
地球温暖化についてご質問があればお願いします(いくつか講演会でとりあげ、お答えしたいと思います)。			

主催：広島地方気象台

後援：地球ウォッチャーズ

一気象友の会

地球温暖化講演会

～未来に残そう！ 住みよい地球を！～

講演概要

●『地球温暖化による中国地方の気候変化と将来予測』

気象庁 地球環境・海洋部 気候情報課 調査官

田中 昌太郎（たなか しょうたろう）



近年、毎年のように各地で豪雨災害が発生しており、昨年（2018年）は「平成30年7月豪雨」により広島をはじめ西日本を中心に甚大な被害が生じました。また、昨夏は国内最高気温が更新されるなど記録的な高温となり、熱中症などの健康被害や農作物への悪影響が生じました。

こういった極端な気象は、地球温暖化の影響の現れなのでしょうか？将来、極端な気象はどのように変わのでしょうか？

気象庁の観測データや最新の地球温暖化予測情報に基づいて、これまでの気候の変化と予測される将来の気候についてお話します。

●広島県の住民団体に取り組んでいる地球温暖化防止活動について

一般財団法人広島県環境保健協会 地域活動支援センター センター長

上田 康二（うえだ こうじ）



県内には地球温暖化対策地域協議会が26団体あります。これらの団体は、規模や活動範囲、構成メンバーがそれぞれ異なりますが、県知事から委嘱された地球温暖化防止活動推進員を中心に結成され、地域コミュニティで多様な実践活動を展開しています。

今回は、地球温暖化対策地域協議会の連絡会で取り組んでいるグループ活動から、「光熱費節約大作戦」、「クン炭拡大プロジェクト」、「エコクッキング普及啓発活動」について紹介します。

●もしものために ～天気予報の現場と裏側～

お天気キャスター ウェザーマップ所属・NHK 広島放送局にて出演中

杉山 真理（すぎやま まり）



一日無事に過ごせますように。毎朝、空とにらめっこしながら、そう思いを込めて気象情報をお伝えしています。

昔と比べて、天候が極端になってきたと思いませんか？記録的豪雨や酷暑など、こうなるとは思わなかった、という声を耳にすることも増えたように感じます。

天気を変えられなくても、被害を減らすことはできるはず。もしものために、一緒に考えましょう。气象台と皆さんを繋ぐ架け橋として、現場の裏話なども交えてお話します。

主催：広島地方气象台

後援：地球ウォッチャーズ ー気象友の会ー